

わかりたい心に、わかる授業で

家庭・学校・学習塾の三者で 家庭学習の充実から、自学力向上へ!!

愛和塾では少人数(10人位まで)の集団授業を行います。刺激し合う仲間と共に考え切磋琢磨し合う中で“一人一人の成長に合わせて努力し合う集団”を作れるように働きかけています。子どもたちが持つ“知識を吸収したい”という意欲や“考えよう”とする姿勢を第一に考え、学習塾だけでなく家庭と学校とのつながりの中で「自主性」が育つような教育を心掛けます。

特長1

指導報告書で、塾での様子をお知らせします。

- ・塾ではどんな様子でのいるの? ・どんな単元を勉強しているの?
- ・勉強について行けているの? ・家ではどんなことを勉強したら成績が伸びるの?

そんな疑問にお答えします!

特長2

保護者(三者)面談で進路指導・学習指導もがっちり行います。

その子の性格・家庭環境により頑張り方・頑張らせ方も違うはずです。本人を中心にして親御さんの愛情と塾の経験により無理のない取り組み方を一緒に考えます。塾内の実力試験・W合格もぎの結果をしっかり分析してその後のやる気につなげていきます。



特長3

試験対策授業で、
学校の成績の向上にも役立ちます。

家で一人では頑張れなくても、仲間とみんなで塾の教室でなら少し長い時間でも頑張りがれます。都立高の内申点重視(特に技能4科)にもしっかり対応します。

特長4

軽食を一緒に食べながら、楽しい雰囲気づくり
(中3のみ)

厳しい受験勉強も友達と励まし合うから頑張れる。
同じものを一緒に食べると連帯感がわいてくるのです。

特長5

ビットキャンパスなら
PCやスマホを使って勉強できます。

ゲーム感覚で楽しく問題を解きながら学力もつきます。
塾が家庭学習の状況を把握できます。
タイムリーに塾からのメールでアドバイスをします。

小学1年生~中学3年生

無料体験講座実施
当塾の授業を無料で体験できます!!

※事前にお電話にて参加をお申し込みください。

2/16(月)~2/22(日) 中学生は
学年末 試験対策
3/11(水)~3/17(火) 進級後の学年で
一歩リードする
ための授業

※時間割は通常授業(裏面)通りです。

入試・入塾説明会 事前にお電話にて参加を
お申し込みください。

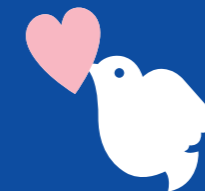
① 2/15(日) 10:00~11:00

② 3/8(日) 14:00~15:00

※日程・時間にご都合のつかない場合には、他日にご説明させていただきます。

説明会の後、
個人的ご質問を
お受けします。

春期講習受講生&本科生募集!



現代版寺子屋

愛和塾

受付・お問い合わせはお電話にて
042-499-9974

住所: 調布市飛田給1-45-19
Mail: kinya.satoh@nifty.ne.jp

ホームページが
新しくなりました! <http://aiwajuku.jp>

愛和塾 検索



通常授業 本科生募集中

随時入学は可能ですが、自宅を使用するため許容人数に限りがありますので、以下の入塾期間を設けてさせていただきます。
 入塾期間：①2/22(日)~2/28(土) ②3/18(水)~3/24(火) ③4/5(日)~4/11(土)
 入塾テスト(入学時の学力を知るため)→三者面談(塾生としての自覚確認のため)→入塾

新年度
授業開始
3/2(月)~

特典 入塾期間に手続きされた方には、入塾金免除+塾用グッズをプレゼント。さらに①・②の入塾者は春期講習料金を塾生料金(割引)といたします。

通常授業料金表

【授業料】(月謝)

小学生

小学1年生	週1コマ(算数・国語)	¥3,000
小学2~3年生	週2コマ(算数・国語)	¥5,000
小学4年生	週2コマ(算数・国語)	¥7,000
小学5年生	週2コマ(算数・国語)	¥8,000
小学6年生	週3コマ(算数・国語・英語)	¥11,000

中学生

中学1年生	週4コマ(英語・数学)	¥15,000
中学2年生(2科目)	週4コマ(英語・数学)	¥17,000
中学2年生(5科目)	週7コマ(英語・数学・国語・理科・社会)	¥25,000
中学3年生(3科目)	週6コマ(英語・数学・国語)	¥25,000
中学3年生(5科目)	週8コマ(英語・数学・国語・理科・社会)	¥30,000

※ビットキャンパス利用には1,000円/月がかかります。 ※各学年とも単科の受講も可能です。 ※中学3年生の軽食代は1食150円いただきます。

【年間教材費】 主教材費(プリント代等含む)

小学生 全学年	1教科 ¥2,000 / 2教科 ¥4,000
中学生 全学年	5教科セット ¥12,000 その他は1教科 ¥3,000

【入塾金】

小学生	¥10,000	中学生	¥15,000
-----	---------	-----	---------

【年間模擬試験預かり金】

小学4・5・6年生	年間5回 ¥2,500×5=¥12,500
中学1・2年生	年間5回 ¥2,500×5=¥12,500
中学3年生	年間6回 ¥2,500×3+¥4,000×3=¥19,500

時間割

小学1年生

時刻	金
16:00	国or算
16:40	

小学2年生

時刻	火	木
16:00	国語	算数
16:40		

小学3年生

時刻	月	水
16:00	国語	算数
16:40		

小学4年生

時刻	水	金
16:50	国語	算数
17:40		

小学5年生

時刻	月	木
16:50	算数	国語
17:50		

小学6年生

時刻	火	時刻	金
16:50	算数	17:50	国語
18:00		19:00	
		19:10	オプション
		19:50	英語

中学1年生

時刻	月	時刻	水
19:30	英語	18:15	数学
20:15		19:00	
20:20	数学	19:05	英語
21:05		19:50	

中学2年生

※土曜日は前・後期で時刻・科目が異なります。(前期には国語はありません)

時刻	水	金	時刻(3~7月)	時刻(9~2月)	土
20:00	数学	数学		17:30	国語
20:45			18:20		
20:50	英語	英語	17:30	18:30	理科
21:35			18:20	19:20	
			18:30	19:30	社会
			19:20	20:20	

中学3年生

※土曜日は前・後期で時刻が異なります。

時刻	火	木	時刻(3~7月)	時刻(9~2月)	土
18:10	国語	国語	19:30	09:30	理科
19:00			20:20	10:40	
19:00	軽食タイム	軽食タイム	20:30	10:50	社会
19:30			21:20	12:00	
19:30	英語	英語			
20:30					
20:40	数学	数学			
21:40					

※小・中学生とも、塾の運営上の理由で、断り無く「時間割」を変更することがあります。最新の時間割は、電話等にてお確かめください。

春期講習受講生募集中

各学年とも前年度の総復習を行います。新年度の一学期の予習も一部含まれます。
 ※時間割等々詳細は、お電話またはホームページをご覧ください。 ※小学1~3年生は春期講習はございません。

講習期間
3/21(土)
~4/5(日)

春期講習料金表

小学生

新小学4年生	10コマ(算数・国語)	¥8,900
新小学5年生	10コマ(算数・国語)	¥9,900
新小学6年生	12コマ(算数・国語)	¥12,400

中学生

新中学1年生	15コマ(英語・数学・国語)	¥17,100
新中学2年生	15コマ(英語・数学・国語)	¥19,100
新中学3年生(3科目)	15コマ(英語・数学・国語)	¥21,100
新中学3年生(5科目)	約28コマ(英語・数学・国語・理科・社会)	¥31,500

過去5年間の高校合格者人数

(50音順)

都立

小金井北 1名	千歳丘 1名	府中 2名
狛江 2名	調布北 7名	府中西 2名
翔陽 1名	調布南 6名	府中東 3名
新宿 1名	農業 1名	松原 1名
神代 1名	日野 1名	武蔵野北 1名

合計
31名

私立

佼成学園 2名	大東学園 2名
実践学園 1名	日大桜ヶ丘 1名
聖徳学園 1名	伏見(雑司) 2名
杉並学院 3名	明星 2名
大成 3名	

合計
17名

「言葉がけ」について思うこと

教師をしていた頃「子どもを叱る」ことに随分悩んだ時期がありました。
 例えば騒いだり立ち歩いたりする子どもに対して、ただ「静かに」とか「座りなさい」と言っても、当然聞いてはくれません。特にみんなの前で注意をすると、反抗したり同じことを何度も繰り返したりします。そのうちこちらが呆れてしまうと、本人はもちろん周りの子どもたちも私の心の中を見透かしてしまうのです。周りの子どもたちは注意される子どもを「ダメな子、やっかいな子」として見るようになり、何となく自分たちの仲間として受け入れることをしなくなってしまいます。注意された本人は、ますます反抗的となり事態は全く改善されません。

例えば「みんながキミのことを考えるように、キミもみんなのことを考えよう」というふうに互いを認め合うような言葉がけをしてみると、すぐにはいかなくても、騒ぐ子や立ち歩く子が落ち着いてきました。騒いでしまう理由や立ち歩きたくなる気持ちはそれぞれ違いますが、頭ごなしに注意をしても本人の心には響かないのだという体験を何度もさせてもらいました。
 「叱り方」を一步間違えると子どもたちの中に排他的な気持ちは持たせてしまい、更には「いじめ」に繋がってしまうこともないとは言えません。
 まだまだ未熟ですが、これからは「叱ること」だけに限らず、子どもたちに話しかけるときには、共通の問題としてとらえたり考えたりできるような「言葉がけ」をしていきたいと思っています。